

湯の米の心

まつのやま

松之山町役場電話番号一覧
総務課 02559-6-3131 (代表)
出納室 6-3131
産業課 6-3132
振興課 6-3134
建設課 6-3135
水道課 6-2162
議会事務局 6-2169
保健センター 6-3705

広報

まつのやま

発行日/平成 11 年 8 月 13 日 編集・発行/松之山町役場総務課
〒942-1492 新潟県東頸城郡松之山町大字松之山 1212-2 TEL 02559-6-3131 FAX 02559-6-3515



迫力ある太鼓演奏で始まった

第 24 回町民湯鳥大運動会

(鼓夢の会、深山太鼓のみなさん)

8 1999
No.282

分ければ資源、混ぜればゴミ



私たちは生活していく上でゴミを出します。生活が豊かになるほどゴミは増えていきます。しかし、ゴミを分別することにより資源として再利用でき、ゴミの量を減らすことができます。

松之山町を含む四町村を管轄とする津南地域衛生施設組合では、平成十年四月より新聞・ダンボールなどの古紙を分別収集しています。古紙を分別収集することによりゴミの総排出量は前年対比で三%の増となっておりますが、燃えるゴミの排出量は五%の減となり成果が現れています。

しかし、せつかくの分別収集もゴミを出す私たちが、決まりを守らないと原料の質が低下したり回収に手間がかかったりします。今一度正しいゴミの出し方を確認ください。

燃えるゴミ



台所ゴミ

料理くず・残飯・果物の皮・茶殻・貝殻・卵の殻・生花・落ち葉など

★よく水を切ってください。

★生ゴミはできるだけコンポスト等を利用して自家処理（堆肥化）してください。

雑誌類

雑誌・マンガ本・文庫本・単行本・カタログ・紙くず紙コップ・ティッシュ・生理用品・使い捨てカイロ・紙おむつなど

★雑誌類はひもで十字に束ねて名前を書いて出してください。

★紙おむつは、汚物を捨てて出してください。

★牛乳パックは店頭回収しているところに出すようにしてください。

木くず

庭木の枝・廃材など

★木くず等の長い物は、長さ60cm位に切り、直径20cm位の束にして縛って、紙片等で氏名を付けて出してく

ださい。

布製品・衣類

衣類・ぬいぐるみ・繊維くず・ポロなど

★布団や毛布、座布団は、「燃える粗大ゴミの日」に出してください。

プラスチック類・発泡スチロール

食品トレー・ポリ容器・ペットボトル・発泡スチロール・おもちゃ・アルミホイル・ビデオテープ・カセットテープ・電卓・ヘルメット・スポンジなど

★金属を含む物は「資源ゴミの日」に出してください。

★容器類は金口をはずしてください。金口は「空き缶の日」に出してください。

ゴム・革製品・ビニール製品

ビニール袋・靴・長靴・カバン・手袋・ホースなど

★長尺のホースは袋に入れて出してください。袋に入らない場合は、「燃える粗大ゴミの日」に出してください。

★農業用ビニールシート（マルチ）は出さないでください。

空き缶



飲料・食用缶・スプレー缶

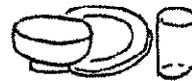
ジュース・ビール・缶詰・お茶缶・クッキー缶・一斗缶・スプレー缶・口金・王冠など

★飲食用缶は、中身を空にし、軽く水洗いして出してください。

★スプレー缶は中身を使い切り、穴を開けて出してください。

★一斗缶は紙片等で名前を付けて、そのまま出してください。

埋め立てゴミ



ガラス類

食器・耐熱ガラス・板ガラス・電球・蛍光管など

陶磁器類

食器・植木鉢など

練炭灰・豆炭灰・焼却灰

★蛍光管は、ケースがあればケースに入れて出してください。

★割れたガラス、陶磁器類はダンボール箱に入れ「きけん」の表示をし、氏名を書いて出してください。

ゴミの自家焼却は有害物質を出す恐れがあります

資源ゴミ



廃家電製品

小型冷蔵庫・小型洗濯機・テレビ・ラジカセ・掃除機・炊飯器・照明器具・オーブンレンジ・扇風機など

★大型の家電製品や家具はできるだけ販売店に引き取ってもらいましょう。

★照明器具の電球、蛍光灯は外してください。

金属製粗大ゴミ

ガスコンロ・ストーブ・自転車・スチール製机・イス・トタン・草刈り機・動噴など

★二人で収集車に積み込めないような重いもの（原付バイク、大型冷蔵庫・洗濯機）は収集できません。自分で直接清掃センターに持ち込むか、許可業者に運搬の依頼をしてください。（いずれも有料）

★石油ストーブは油と電池を抜いてください。

空き缶以外の金属ゴミ

フライパン・鉄アルミ鍋・やかん・スノーダンプ・スコップなど

燃える物と金属の混合物

スキー用具・電気こたつ・ポット・電気毛布・電気カーペット・マットレス（スプリング付き）・おもちゃ・傘・座いす・使い捨てライターなど

★袋に入らない大型のものは、紙片等で氏名をつけてそのまま出してください。（箱には入れないでください）

★釘、鉄片、刃物など袋を破く恐れのあるものはダンボール箱に入れ「きけん」と表示して氏名を書いて出してください。

★おもちゃ類等の電池は外してください。

古紙



新聞紙・チラシ・ダンボール

★チラシは、一枚物の新聞に折り込まれているものに限ります。

★新聞・チラシ・ダンボールをそれぞれごとにひもで十字に束ねて名前を書いて出してください。

★大型のダンボールは縦・横60cm位に折りたたんでください。

★新聞・チラシ・ダンボール以外の紙は「燃えるゴミの日」に出してください。



空きビン



飲料料ビン・薬ビン

ドリンクビン・調味料ビン・ウイスキービン・ワインビン・薬ビン・焼酎ビンなど

★中身は空にし、軽く水洗いして出してください。

★金口は外してください。金口は「空き缶の日」に出してください。

★割れたものは、ダンボール箱に入れ「きけん」の表示をし、氏名を書いて出してください。

★酒、ビール、醤油等のビンは販売店に引き取ってもらいましょう。

廃バッテリー



★10月の1カ月間だけ、自ら直接搬入する場合に限って受け付けます。ゴミステーションには出さないでください。

★一般家庭の廃バッテリーが対象です。事業所の方は出さないでください。

使用済乾電池



★各集落で決めた場所（集会所、農協支所）の回収容器に袋や箱からだして入れてください。

★ボタン型電池は、電池販売店の回収箱に出してください。

燃える粗大ゴミ



木製家具・カーペット・畳・ござ・布団・毛布・マットレス（スプリングなし）・ビニール波板・座布団・ビニールシート・長尺なホースなど

★紙片等で名前を付けてそのまま出してください。

★大量のものは収集できません。自分で直接清掃センターに持ち込むか、許可業者に運搬の依頼をしてください。（いずれも有料）

★農業用ビニールシート（マルチ等）は出さないでください。

町長・町議会議員一般選挙は

8月28日(土) 投票日です

松之山町選挙管理委員会

投票日は

8月28日です

平成11年9月5日は町議会議員、平成11年9月9日は町長と、それぞれ4年の任期が満了となります。そこで、町選挙管理委員会では8月23日(月)告示、8月28日(土)を投票日とすることに決定しました。

今後4年間、松之山町の町政を託す町長・町議会議員の選挙です。棄権することなく、あなたの良心に従い、あなた自身で決めた人に投票しましょう。

町長選挙は記号式投票です

町の条例により、松之山町長選挙の投票については、記号式投票で行うことになっています。記号式投票とは、あらかじめ立候補者の氏名が印刷された投票用紙の指定した欄に○の記号を記載して投票箱に入れる方法のことです。

投票用紙には、くじで決められた順に立候補者の氏名が並んでいて、氏名の上には○をつける空欄があります。記載台には、

記号式投票用紙(みほん)

ゴム印で欄の真ん中にはっきり○をつけること

松之山町長選挙投票		松之山町 選挙管理 委員会印
注意		
一 投票しようとする候補者一人についてその氏名の上の○をつける欄に○印をつけること		
二 ○の他は何も書かないこと		
○をつける欄	候補者氏名	
甲 乙 太郎	松之山 花子	
丙 丁 次郎		

○をつけるゴム印とスタンプ台が用意されていますので、それを用いて所定の欄に押印してください。鉛筆などを用いて○を記載しても無効になりませんが、町長選挙の記載台には常備しておきませんので、押し間違いないでください。

また、「○をつける欄」以外の場所には○をつけたり、「△」「×」や雑筆を書くこと無効になりますのでご注意ください。

なお、町議会議員選挙の投票方法は「記名式投票」です。投票方法を間違わないようお願いします。

また、投票用紙は、町長選挙が白紙の用紙に赤で印刷したものの、町議会議員選挙が淡水色の用紙に黒色で印刷したものを使用します。

《投票できる人》

松之山町の選挙人名簿に登録されている人で、町外転出者以外は投票できます。

この登録されている人とは、8月28日現在で満20歳以上で、5月22日以前に町内に転入し住民登録が済んでいる人です。

《投票できない人》

選挙人名簿に登録されていない

も、投票日までに町外に転出した人は投票できません。また、学生などで家から遠いため通学できず、学校所在地のアパートや寮で暮らしている場合は、特段の事情のある場合を除き、住民票が松之山町にあって住所は実際に住んでいる所であると認定され、住所要件を満たさず投票できません。

《不在者投票のご利用》

投票日に所用などで投票所に行けない場合は、8月23日(月)から8月27日(金)までの午前8時30分から午後8時まで、役場選挙管理委員会ですら投票ができますので、ご利用ください。なお、入場券を忘れずに持参ください。

《入場券をお忘れなく》

入場券は後日、集落総代を通じてお届けします。届かなかつたり紛失した場合でも、選挙人名簿に登録されている人は投票できますので、投票所で係員に申し出てください。

もうすぐ始まります

介護保険

平成12年4月から



六月号では、保険料について書きましたが、今回はサービスを受けるにはどうしたらよいかを特集します。

老化によって介護や支援が必要なとき (要介護・要支援)

寝たきり、痴呆などで常に介護が必要(要介護状態)になり、家事や入浴等、日常生活に支援が必要(要支援状態)と認定されたとき、介護保険によるサービスが受けられます。介護が必要でも残された能力でできるだけ自立した生活を送ることができるよう、本人の希望に応じたサービスが提供されます。

このような状態の方は、町役

場(町保健センター)へ申請し、介護の必要度を判定してもらうことが必要です。(介護認定)

申請は本人や家族の他、介護支援専門員(ケアマネージャー)に頼めます。申請をすると、町職員や介護支援専門員が家庭にうかがい、心身の状態などについて聞き取り調査をします。

この訪問調査の結果とかがかりつけ医の意見書をもとに、介護認定審査会において審査、判定が行われます。介護認定審査会では、介護(支援)が必要な状態かどうかの「認定」または「却下(自立)」をするだけでなく、介護の必要度合いである「要介護(支援)度」も判定します。

要介護・要支援認定された方はどうなるの?

要介護(支援)認定を受けた方は介護支援専門員に相談し、ヘルパーさんや訪問入浴、不老閣でのデイサービスなど、計画にそった中で福祉サービスを利用できます。

40歳から64歳までの方についても、老化にともなう病気によって介護や支援が必要になった方について、介護保険のサービスが受けられます。

該当する病気の例

初老期の痴呆・脳血管疾患・パーキンソン病・糖尿病性腎症・糖尿病性網膜症・慢性関節リウマチ等18種類の病気

介護保険の

お問い合わせ

町保健センター

☎ 6-3705

サービス給付対象	
第1号被保険者	<ul style="list-style-type: none"> ◎寝たきりや痴呆などにより、食事、入浴、排泄など日常生活に常に介護が必要な人 ◎家事や身支度などの日常生活に支援が必要な人
第2号被保険者	<ul style="list-style-type: none"> ◎老化にともなう病気によって介護や支援が必要になった人 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>初老期の痴呆、脳血管疾患、筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、シャイ・ドレーガー症候群、糖尿病性腎症、糖尿病性網膜症、糖尿病性神経障害、閉塞性動脈硬化症、慢性閉塞性肺疾患、両側の膝関節または股関節に著しい変形を伴う変形性関節症、慢性関節リウマチ、後縦靭帯骨化症、脊柱管狭窄症、骨折を伴う骨粗鬆症、早老症</p> </div>

松口 澤口 三桶誌発行

全戸の寄稿

ムラの語りを二十一世紀へ

過疎と少子化、聞く人語る人の数が少ない世の流れの中では、氣力を失いがちな今日。小さなムラの昔話を後世に残そうと若者老人たちの手でまとめられた六ヶ年の労作である。

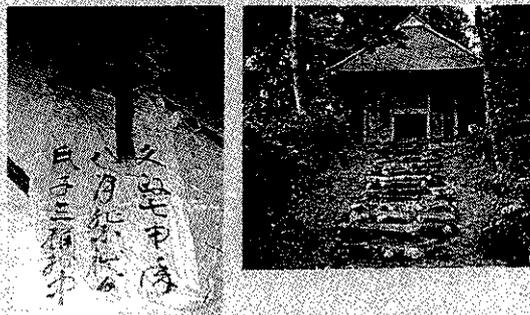
出稼ぎ先、病床から冬場慣れない執筆が続く。写真も多く「わが家」の紹介、行政文化産業と多項目にわたる。低辺に生き抜いた先人の汗が綴られている。お問い合わせ

誌編集事務局 吉川剛尚

☎613444

三桶 白髭社

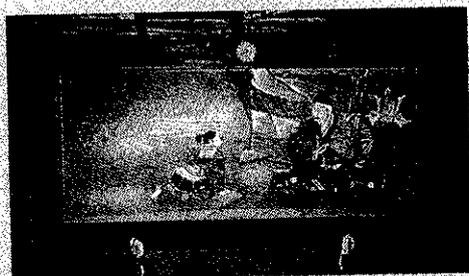
全景



わか家

全世帯を各1頁毎に集録してあります

松口 諏訪神社



竹内蘆風筆 楠木正成と正行(子11歳)と決別の場

舞台出演あとの青年団役者衆 (昭和3年頃)

(前列右から) 宮城原初次 新宅権次郎 水上興市郎 山口繁吉 (二段目右から) 櫻屋敷石蔵 長徳利次 (三段目から) 土橋半平 六助政市 三郎四益蔵 上方万蔵 二部四益蔵 角屋栄吉 福徳屋安定 中野屋一栄

各班、工夫をこらした 仮装盆踊り大会

昭和34年 8月14日

薪のある狂言 真夏の笑いの祭典

野村父子の至芸に
800人の観客が酔いしれました



「舟渡婿」では船頭が婿のお酒を無理矢理…

七月二十七日夜、湯山地内にある山の上の能楽堂（通称招魂社）において野村万作、萬歳父子ら現代を代表する狂言師による薪のある狂言「真夏の笑い祭典」が行われ約八百人の観客が狂言の世界を堪能しました。

この公演は、町民有志による芽吹き会の主催で今回で三回目を迎え、すっかり松之山町には欠かせない行事となりました。

当日は、午後五時頃より続々と観客が訪れ、公民館駐車場は車でいっぱいになり、不老閣周辺まで車が止まっていました。

中学校入口で受付を済ませた後、会場まで約三百メートルある坂道を歩いていきます。山の上にある会場は、陽が沈むと昼間の暑さを忘れさせてくれるほど、心地よい風が吹いていました。茅葺きの能楽堂のまわりには、あちこちで薪がたかれ、唐傘を使った照明が幻想的な雰囲気を出していました。

午後七時より開演となり、始めに出演者の石田幸夫さんより狂言の入門講座ということで能面についての説明がされました。今回の演目は、「舟渡婿」と「六地藏」の二題で「舟渡婿」では、初めて翼に会いにゆく婿が、翼の



会場は開演を待つ客でいっぱい

好きな酒を土産に船に乗ります。しかし、酒好きな船頭に嫌がらせを受け仕方なく酒を飲ませてしまいます。しかし、軽くなつた酒樽を持って行った婿を待っていた翼は、偶然にも先ほどの船頭だったという話です。

「六地藏」は、田舎者が辻堂に安置する地藏を仏師に頼もうと都に着いたが、肝心の仏師の居場所を知りません。そこへ騙り者の「すっぱ」が自分が仏師であると声をかけます。色々な手を使って田舎者を騙そうとするのですが、最後はばれてしまいます。

公演後の帰り道には、灯籠に灯がともされ、観客はすばらしい芸の余韻にひたることができ、それぞれが感想を話しながら帰っていかれました。

東京事務所 だより

小林完吾氏の

講演より

No.64

小林氏は、平成八年に講演途中で脳梗塞で倒れ、まだリハビリ中ということでしたが、一見普通の人と何ら変わりがないように見えました。最初に司会者が氏を紹介し終わると、早速小林氏は「私は、人様が紹介してくださいださることは口を挟むのは嫌な方だから黙っています、ただ小林先生というのだけは勘弁いただきたい。小林完吾だけで結構です。」と話を切り出しました。

確かに、どんな人にも先生と呼ぶことが多すぎると前から批判があることも確かなことです。

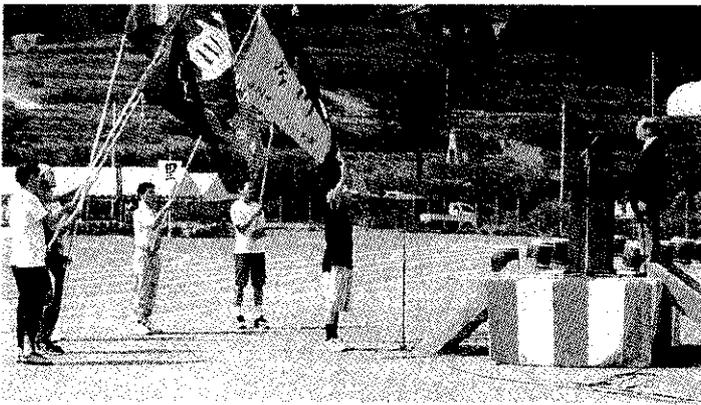
ただし、小林氏はアナウンサーの道に入りましたが、教員の資格は持っているそうです。なぜ教員にならなかったかという点、昭和三十年頃教育実習先の中学校では、そろそろ学生たちの教師に対する反発が始まりかけていました。そういう生徒の目を見ると、やるならやっつやるうじゃないかという気持ちで、高まって冷静な気持ちでいられなかったといえます。

また、教員室の中では、先生同士の偽善的な雰囲気や我慢できなくて教頭先生が、同僚の教師にはいい顔をし、上司の校長に対してはいい顔をして右往左往しているのを見て、一週間同じ職員室にいたら殴り合いになると思ったそうです。

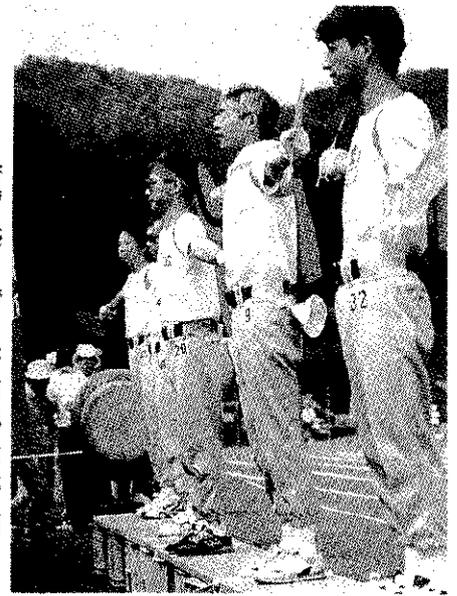
その小林氏がよく教職大会で講演依頼があり、そのときになぜ教職を選ばれたか問いかけるそうです。無垢な子供たちの心に、どういう人格を育ててみたいのかを是非聞いてみたいとのことでした。

「現代ほど、人間として理想を失っている時代はありません。今は経済的利益をもたすことには手段を選ばなくなってきました。大人が理想に向かっていく姿を子供たちに見せていません。子どもにだけ健全育成などというのをおかしい。」と辛口の話で前半が終わりました。

東京事務所 佐藤



各地区団旗のもと町長に選手宣誓する相沢昌之さん



会場を盛り上げた松之山地区の応援団

心と輝く瞳

鳥大運動会

七月二十五日に町民グラウンドにおいて第二十四回町民湯鳥大運動会が行われました。今回より、競技内容が見直され、それにあわせて名称も「町民体育大会」から「町民湯鳥大運動会」に変更になりました。最近では、大会も過疎化や少子高齢化の波が押し寄せ、小さな地区では、選手を編成するのも大変な競技が出てきていました。また、各地区の対抗意識が強くなり過ぎていました。

他の団体競技を紅白戦にしました。そのことによりいつもの大会より参加者が増えました。当日は梅雨明け最初の日曜日とあって、朝から晴天となり、開会式では、約千五百人の選手や観客が集まりました。最初のアトラクションとして「鼓夢の会」や「深山太鼓」のみなさんが二方月も前から練習していたという曲目「勇駒」「万岳の響き」を演奏してくれました。午前の競技では、「紅白玉入れ」「ロードレース」「幼児レース」「紐繫ぎレース」「短距離走」「大玉送り」「民謡踊り」が行われました。

やっぱり女性も強い 綱引き



引き継ぐたびに1人ずつ増えていくプラス1リレー



最初の地区対抗競技紅白玉入れ



15名が一つになって大百足レース





聖火を運んできた佐藤利昭さん 滝沢千恵さん



みごとな太鼓演奏を披露した「鼓夢の会」と「深山太鼓」のみなさん

おやつをめざして幼児レース



かわいい応援団です



なかなかむずかしいアベック輪投げ



光る汗・ふれあう

第24回

町民湯

さを競うのですが、紐の長さが違うために短い紐を引くと長くなりません。また、大玉送りで、紅白対抗戦で紅白各百名で競技が競われ、列が長いいため大玉をあちこちで落としてしまい、最後までどっちが勝つか分からないほど白熱しました。

午後の競技は、「ゲートボールリレー」「アベック輪投げ」「うず潮リレー」「プラスワンリレー」「綱引き」「大百足レース」が行われました。

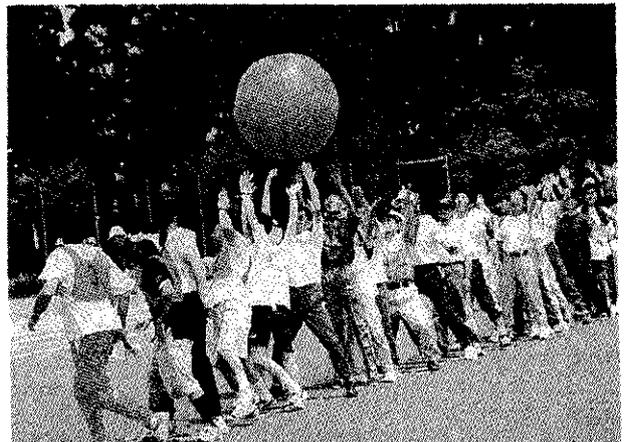
中学生男子によるプラスワンリレーでは、一人が幼児の三輪車をこいで二人縄跳びへ引き継ぎ、そこから二人が棒を持ち、一人が一人がその棒につかまり落ちないように、次の四人一組の騎馬に引き継ぎ、最後は五人

一組の百足走者に引き継ぐという工夫を凝らした競技で一位を争いました。また、綱引きでは、男子女子ごと分かれて力を振り絞り白熱した戦いをしていました。また、各地区の応援席では、応援団が盛んな声援を繰り広げ、中には隣同士でエールの交換をしているところもありました。

閉会式では、体育指導委員の柳靖治さんが、「競技性は薄らいだが、来年も皆さんに意見を聞きながらより良い大会にしていきたい。」と挨拶されました。

一年に一回町民が一同に会して、スポーツをおして健康的に楽しく過ごすことは大切なことです。これからも多くの皆さんから参加してもらいたい大会にしたいものです。

100人並んで、それっ 大玉送り



スポーツの夏

高齢者スポーツ大会

長なわとび大会

青年大会

が行われました



わが家の人気者 ⑤



ゆうた
雄太ちゃん登場 (2歳)

高沢雄基・美枝さん長男
(湯山・加城)

家では、「ゆうた」と呼ばれています。僕は「お父さん、お母さん」と呼んでいます。

お父さんが作ってくれた砂場で遊んだり、ミニカーで遊ぶのが好きです。好きな食べ物は、「アンボ」に「シシャモ」です。

最近初めて海水浴に行きました。まだ一人では波にさらわれてしまうので、お父さんにだっこしてもらって入りました。海の水はとてもしよっぱいことが分かりました。

【お母さんから一言】

素直で思いやりのある子に育ててほしいです。

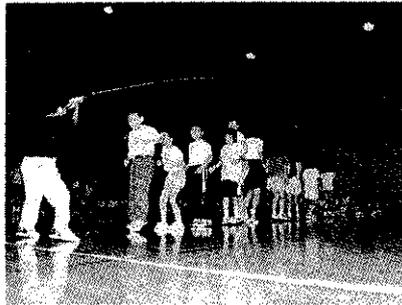
高齢者スポーツ大会

七月十二日に高齢者スポーツ大会が町民体育館で行われました。

この大会は町内五地区対抗で行われるもので、当日は老人クラブに加入されている六十歳以上の方が選手で参加され、総勢も三百人を越えました。

争われた競技種目は、「ケトル転がし」「ボール送り」「輪投げ」「スリッパ飛ばし」「ソフトボールリング」「玉入れ」「ボール運び」で皆さん一生懸命に競技に参加されていました。

どの競技も体力というよりも技術が要求されるものが多く、内容も色々趣向が凝らしてありました。総合優勝は、布川地区の皆さんでした。



長なわとび大会

七月二日に町民体育館において長なわとび大会が行われました。参加チームは全部で十二チームで、優勝チームは、松之山小学校の五年生で編成された「さわやかチーム」でした。記録は七十七回飛びました。やはり、体の軽い子どもの方が有利なようです。

大蔵寺高原に

「ブルーベリー園」が誕生

誕生

県の補助金を受け「ぼーどがーでん」の前にブルーベリーの苗二十本が植栽されました。これは、草地の再活用と大蔵寺高原の活性化のために(財)農業担い手公社が行うものです。

ブルーベリーは七月から約二カ月間収穫ができ、生食、ジャム、ジュースにと色々楽しめます。紅葉も美しいそうです。今年は根元保護のため収穫はできませんが、来年以降も徐々に植栽していく予定です。

また、八月から「ばーどがーでん」で温泉が楽しめるようになります。牧場の正門前の冷泉を引いてきたものでキャンプ場利用者や宿泊客に好評です。



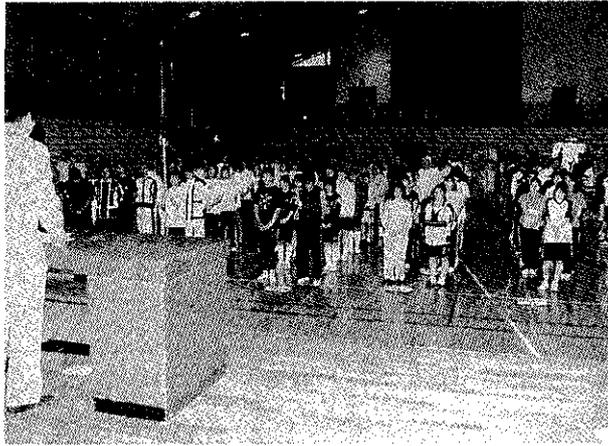
ブルーベリー園で作業する農業担い手公社のみなさん

もちろんなたでも楽しめますので、電話(六・三〇五五)でご確認の上ご利用ください。

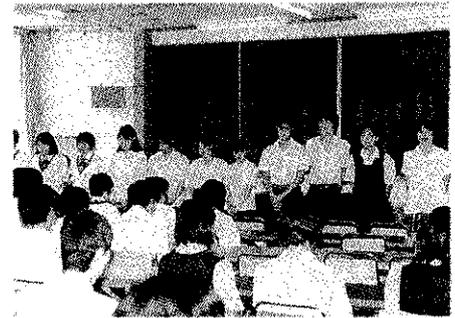
第44回 郡青年大会

七月四日に郡青年大会が松之山町を会場に行われました。この大会は、郡連合青年団が主催し各町村持ち回りで行われるもので、松之山町での開催は六年ぶりとなります。競技種目は、男女のバレーボール、バスケットボール、バトミントンで軟式野球については雨のため中止となっていました。

各地で青年団活動の衰退が伝えられる中、選手、役員総勢三百名を超える若者が集まり、優勝をかけて精一杯力をぶつけていました。総合優勝は安塚町となり、松之山町は四位でした。



郡内の青年たちが勢ぞろい



松高生十五名が オーストラリアへ

松之山分校創立五十周年記念事業のひとつとして、松高生の短期海外派遣が行われ、七月三十日に約二週間のオーストラリア旅行へ出発しました。

今回の参加者は、一年四名、二年八名、三年三名の計十五名でした。出発式では、町長らが出席し「国際化が進んでいる中、国際的な考え方を学んできてほしい」と激励しました。また生徒たちは「学んでくる以上に人との出会いを大切にしたい。」と抱負を語っていました。
今回の体験報告は、十月号に掲載する予定です。楽しみにしていてください。

シートベルトをして 安全運転してね

七月二十六日に小谷地内にある「うるおいとやすらぎ公園」において交通安全協会による街頭指導所が開設されました。

これは、七月二十二日より始まった「夏の交通事故防止運動」の一環として行われたもので、町内の駐在さんや女性交通指導員そして松之山保育所の園児の皆さんが集まり、通行する車を止めて運転者に交通安全とシートベルトの着用を呼びかけていました。

園児たちは、この日のために手作りの首飾りを一人一人が運転者に手渡していました。

園児たちが交通安全のお手伝い



愛 LOVE まつのやま

鶴田豊子さん
(赤倉 ふるや)

鶴田さんが感じている松之山町の良い点は、開発に外資を入れないで乱開発をしないことです。未だに役場の庁舎が木造で改築が一番最後になっています。政姿勢も気に入っています。

逆に気になる点は、女性が表立って出てこないことです。夫婦そろって何かに参加するという風習が無いように見えます。

今は町のことを手探りで少しずつ理解しようとしているそうです。先日地区の行事で「ゴミ処理施設を見学してきましたが、行政でもそのような機会をつくってほしいと希望されています。

これから鶴田さんは、自分の家を都会の生活に疲れた友人知人の休息の場にしていきたいとのこと。もちろん松之山の人も気晴に寄っていつてくれる家になりたいそうです。

松之山町に住む決断をしたのは、この町が鶴田さんの身体にあっているとおもったからで、実際ここに住んでから元気がなったそうです。知り合いも大勢で、皆さん鶴田さんを温かく見守っていてくれるのが大変嬉しいそうです。

赤倉 鶴田さんの自宅前





ゆとりくん

ゆとり 湯鳥だより

No.63 公民館 ☎6-2265

事業内容

8/16〜9/15

文化財史跡探訪

毎年実施しています「歴史探訪」と合わせて、糸魚川市の施設や史跡をバス視察します。

▼期日 8月20日(金)

▼時間 午前8時30分〜

▼場所 自然休養村センターに集合

女性ネットワーク 研修会

生活の中にハーブを取り入れてみてはいかがでしょうか。古志の里ファームハーブガーデンを視察し、ハーブについて学びます。

▼期日 8月22日(日)

▼時間 自然休養村センター 午前8時出発

▼場所 長岡市(古志の里ファーム)

B & G 少年野球大会

郡内の少年野球チームが参加し白球を追いまわす。松之山ジュニアも優勝をめざしてがんばります。

▼期日 8月22日(日)

陶芸教室

▼場所 安塚町

土のこね方や成型の仕方など、作陶の基礎技術を楽しく学びましょう。

▼期日 8月24日(火)

▼時間 午後6時30分〜9時30分

▼場所 自然休養村センター

▼講師 高野清一郎(能生町立中能生小学校教頭)

町ゲートボール大会

恒例の町ゲートボール大会。

日頃の練習で鍛えた技とチームワークを存分に発揮してください。上位入賞者は秋の郡大会(浦川原村)に出場します。

▼期日 8月26日(木)

▼時間 午前8時30分

▼場所 町民グラウンド

ニコニコ教室

9月のニコニコ教室は、大蔵寺高原に楽しいバスハイクです。さあ皆さんおやつを持って出かけましょう。

▼期日 9月8日(水)

▼時間 午前9時〜11時

▼場所 休養村センター集合

民俗資料館 夏季特別展示会 浮世絵展

大水越出身の佐藤シサさんから寄贈いただきました浮世絵検取集品を展示いたします。是非一度ご覧ください。

▼期日 8月11日(水)〜30日(月)

▼場所 松之山郷民俗資料館

新しく入った公民館図書

千里眼	松岡 圭祐
明日は鶴日和	片岡鶴太郎
バザーならおまかせ	文化出版
あなたの手のひら	星野 富弘
子どもに聞かせる日本の民話	大川 悦生
おしゃれになるにはコツがある	横森美奈子
モニカの真実	アンドリュー・モートン
スプートニクの恋人	村上 春樹
介護保険の利用法がわかる本	樋口 恵子
やさしい憲法	向井 久子
やさいぎらいのガジガシくん	真木 文絵
えがおときどき涙	シリーズ人間取材班
コモリおじさんの地球のはなし	小森 長生
ウルトラマンガイヤのひみつ大百科	円谷プロダクション
まちんと	松谷みよ子

上川手歌舞伎を町無形文化財に指定

上川手歌舞伎保存会は、昭和57年に発足し技術の向上、数々の公演を重ね近年大きな会場での公演経験をしました。尚、平成12年には全国地芝居サミットが松之山において開催されることが決定しており、今その公演に向けて頑張っています。

平成11年6月29日 町文化財調査審議委員会が答申
平成11年7月21日 松之山町教育委員会で決定

公募作品展・303名の参加申し込み

来年夏開催の「大地の芸術祭」では、招聘する作家による作品のほか、広く作品デザインを募集する公募部門を設けています。4月から6月にかけて公募作品展への参加者を募ったところ、全国各地からまんべんなく応募があり、リトアニア、イギリスなど海外からも含めて303名（13グループを含む）から参加申し込みをいただきました。

そして、7月後半から8月前半にかけて、参加申し込みされた方から直接現地を見てもらうため「公募ポイント現地説明会」を4回開催し、公募の場所に関わる地域の方々とパーティーで交換しました。



松之山温泉駐車場にて現地説明会

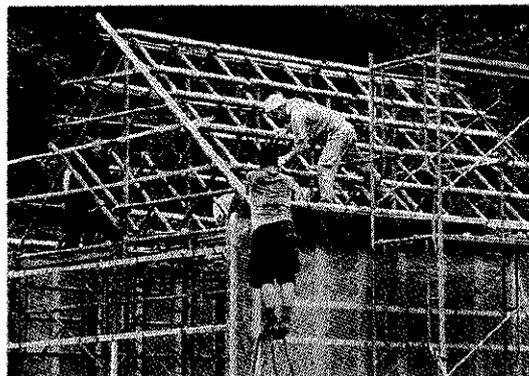
公募地点は、6市町村1カ所ずつで、各1作品が設置されますので、単純計算で競争倍率は50倍です。十日町市は「下条神明水辺公園とその周辺」川西町は「川西ステージ・節黒城連絡道」津南町は「マウンテンパーク・池周辺」中里村は「田尻の川原」松代町は「松代ステージ」松之山町は「松之山温泉街入口の駐車場・法面」が公募地点となります。

今後は11月末までに作品のデザイン計画が提出され、12月下旬に予備審査（30作品に絞るため）来年1月中旬に公開審査で当選6点が決定し、2月～7月に作品制作、大地の芸術祭期間中に大賞1点（賞金300万円）が決まることになっています。

川俣正作品制作（松之山ステージ）

2000年の大地の芸術祭に向けて、松之山ステージでは日本人芸術家の川俣正さんが森の舞台に作品づくりを行います。

その始めとして、7月6日～15日までの10日間、川俣さんとボランティアの大学生ら約20名が松之山町を訪れ、中学校の寄宿舎で自炊生活をしながら、現地制作が行われました。川俣さんの作品づくりは、長期的な計画で住民も含めた現地ワークショップ形式で行われます。



現場小屋をつくる川俣正さんとワークショップ参加者

毎年1カ月現地に滞在し、ワークショップ参加者と現地で考えながら制作していきます。今回の現地制作では、これからの方向性の基礎固めとこれから長く続けるための準備も含め、その基点となる場所（遊歩道と現場作業小屋）の設営が行われました。

遊歩道は地域にあるブナの間伐材を使用し、水田のあぜ道に3カ所設置されました。参加したボランティアは、慣れない作業に戸惑いながらも上手に道具を使い、川俣さんの指導のもと連日遅くまで作業や打ち合わせを続けていました。また、滞在中、地域住民との交流会が開かれ、お酒や地元料理を囲んで楽しいひとときを過ごしました。今後、第2回ワークショップが10月以降にも予定されており、今回設営された現場作業小屋を基点に現地製作を行うほか、町内にある廃屋の整備の提案などを行っていくことになっています。

大地の芸術祭・ボランティアスタッフを募集

越後妻有大地の芸術祭実行委員会では、2000年7月から9月の「大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ2000」開催に向け、様々な場面で事業を支援していただくボランティアスタッフを募集しています。

作家サポートボランティア

大地の芸術祭に参加する作家の作品制作活動を幅広く手伝ってもらうボランティアです。

記録撮影ボランティア

今年の撮影も含めて、事業の様子を写真・ビデオで記録するボランティアです。

芸術祭運営ボランティア

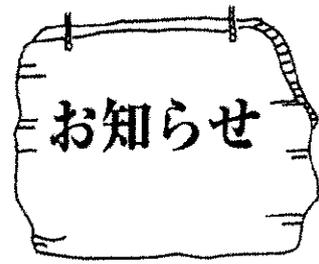
大地の芸術祭開催中、事業の運営などをお手伝いいただくボランティアです。

お問い合わせ先

十日町地域広域事務組合企画振興課

TEL 0257-57-2637

FAX 0257-57-2285



松之山町役場 ☎ 6-3131

県立上越テクノスクール 平成12年度生募集

あなたもテクノスクールで専門的職業能力を身につけませんか。詳しくはテクノスクールへお問い合わせください。
募集科（高校卒業生対象）
自動車整備科
メカトロニクス科
OA事務科
ホテルビジネス科

①受付 9月16日～29日
②試験日 10月13日

一般選考

①受付 10月15日～29日
②試験日 11月12日

入校説明会日程

7月21日・22日

8月19日・20日

都合の良い日にご参加ください。
お問い合わせ

上越テクノスクール
☎ 0255-4512190

生涯学習通信講座で 自己を高める学習を

通信教育一筋に35年の指導経験を有するNHK学園では、放送番組づくりの手法を活かした学習システムによる多くの生涯学習講座を開設しています。いま人気の講座は「俳句」「絵手紙」「スケッチ」「パソコン」などの講座です。

受講の申込みは随時受け付けていますので、この機会に自己を高める講座に挑戦してみてください。いかがでしょうか。
案内書申込み
〒186-8001

東京都国立市富士見台

NHK学園 8E01係 2136

☎ 042-57213151

山火事予防の 標語募集について

（財）林野弘済会で山火事予防の標語募集をしています。山火事の恐ろしさやその予防、森林資源の育成等と呼びかけるものを次により応募してください。

応募方法

ハガキに一人一句とし、郵便番号、住所、氏名（ふりがなをつける）、電話番号、年齢、職業を記載する。

作品送付先

〒112-0004

東京都文京区後楽1-7-12

林友ビル6F

財団法人 林野弘済会

☎ 03-381612471

詳しくは町建設課林業係へおたずねください。

国土緑化の 標語の募集について

国土緑化運動のひとつとして、緑化に関するポスター等に使用する標語を募集します。

標語の内容

① 簡単に言いやすく、国土緑化の意味を表し、植樹及び森林、樹木の保護・育成または環境緑化意欲の高めるものであること。

② 平成12年は、国土緑化運動50周年に当たるので、この趣旨をふまえて21世紀の緑化運動をめざした内容であること。

③ 創作に限ること。

応募要領

用紙・様式は自由。応募作品には住所、氏名、職業（また

防衛庁学生募集中

防衛庁では次のとおり各種学生を募集しています。

お問い合わせ

自衛隊新潟地方連絡部高田募集事務所

☎ 0255-23-5519

募集項目・志願票（願書）・パンフレット等あります。

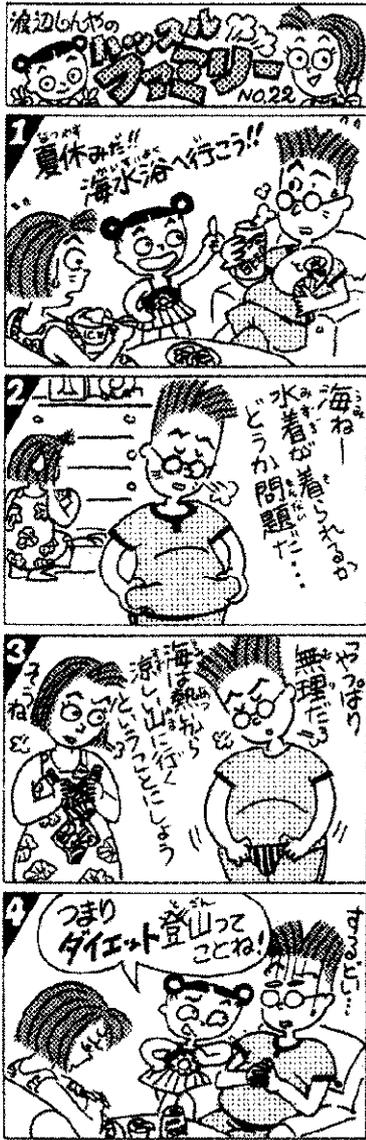
高 校 卒 業 等					
募集種目	資 格	受付期間	試験日(1次)	待 遇 等	
防衛大学校学生	推薦 (男・女)	高卒(見込)21歳未満の者 高等学校長の推薦等、別途資格が必要	9月6日 ～ 9月10日	9月18日 ～ 19日	修学年限4年 卒業後1年で3等陸・海・空尉
	一般 (男・女)	高卒(見込)21歳未満の者	9月14日 ～ 10月13日	11月13日 ～ 14日	
防衛医科大学校学生 (男・女)	高卒(見込) 21歳未満の者	9月14日 ～ 10月13日	11月6日 ～ 7日	修学年限6年 医師免許取得後2尉	
看護学生 (女子のみ)	高卒(見込み) 21歳未満の女子	9月14日 ～ 10月13日	10月28日	修学年限3年 看護免許取得後2曹	

明るい選挙の実現を

公職選挙法改正により、政治家は冠婚葬祭など日常的なつきあいとして一般的に行われている寄付であってもできなくなりましたので、政治に携わる人はもちろんのこと、有権者1人ひとりが認識を高め自覚することが必要です。

くれぐれも、安易な気持ちで政治家から寄付を求めようとしてははいけません。

「贈らない、求めない、受け取らない」の三ない主義をモットーに、選挙の時に限らず、日頃からお金のかからない明るい選挙の推進に心がけましょう。



は学校、学年を明記のこと。
提出期限・提出先
平成11年9月6日
町役場建設課

年金相談会の お知らせ

国民年金制度、国民年金保険料や厚生年金のことなどについてどんな相談にも応じます。また、すでに年金をもらっている方も分からないことがあります。お気軽に相談会へお越しください。

提出がないと手当の支給が受けられなくなります。
町総務課住民係

これから冬に向かい町の公共施設に利用させていただきます。ありがとうございます。

表彰
特選及び入選者には、国土緑化推進機構理事長賞（賞状及び副賞）を贈呈する。
お問い合わせ
町建設課林業係
☎613135

「児童扶養手当」
「特別児童扶養手当」を
受給されている皆さん
現況届・所得状況届は8月11から9月10日までとなっておりますが、お早めに提出してください。

村山清一さんより 石油ストーブを寄贈

白根市在住の村山清一さん（松之山出身）より石油ストーブ・ブルヒーターを10台寄付いただきました。

ワークショップとは
参加者が共に討議したり、現場を見たりしながら、協働作業の中で町づくりなどの提案をまとめるもの。価値観が多様化する社会で、意欲のある人が自由に参加でき、住民、行政、専門家がより良い関係の中で町づくりを進めることができる有効な手法です。

観る	会場	内容	期間
	雪だるま温泉「雪の湯」	「五月光」一壺公演	8/1~29
	キュービットパレイ	林家木久蔵ふるさと絵画展	8/14
	安塚町民会館・旧JA小黒支所・キュービットパレイ	第2回ゆきの国収蔵庫美術展	8/7~21
		まちかど美術展	8/7~21
遊ぶ	キュービットパレイ	林家木久蔵講演会	8/14
	キュービットパレイ	大盆踊り大会	8/14
	安塚町民会館	やすづか商業元気まつり	8/6~8
		雪だるま高原スケッチ大会	8/7
食べる	キュービットパレイ	周富輝トーク&ランチパーティー	8/22
	キュービットパレイ	木久蔵ラーメン	8/7~21
	町内飲食店	わが店の味自慢	8/7~22
	Aコープ安塚店	ふるさとやすづか五穀豊穡祭	8/13

シリーズ 広域広報 ⑦ 東頸城

ふるさと見て歩記

夏休みの一日は安塚で決まり!!
サマーイベント
～ぐるり安塚小さな旅～

安塚町全体が丸ごとイベント芸術館となる夏の企画も今年で三年目。今年はイベント期間が八月七日～二十二日の十六日間

と短いですが、催しは盛りだくさんです。一日では遊び切れない安塚の夏休み。来なきや損すること請け合いです。
町内各地の施設や一般の車庫・土蔵がギャラリーに大変身。様々な文化的企画展も開催します。オープン十周年のキュービットパレイでは「雪だるま高原」誕生記念イベントで楽しめます。
林家木久蔵師匠も「安塚町に笑点をしほって参ります」。
▼お問い合わせ
安塚町観光協会
☎212430
☎212003

戸籍の窓

おくやみ (死亡)

滝澤 昌平さん 68歳 猪之名 (新屋)
 本山 一夫さん 72歳 田麦立 (新宅)
 相澤 信作さん 77歳 松之山 (米澤屋)
 高橋 スミさん 91歳 中尾 (山根や)
 若井きぬいさん 86歳 小谷 (下越道)

* 7月1日から7月31日までの届出分です。
 * 広報に載せてほしくない方は、届出の時に窓口にお話ください。

町の動き

7月31日現在

総人口 3,279人 (-2)
 男 1,593人 (-2)
 女 1,686人 (0)
 世帯数 1,123戸 (+1)
 () 内は前月との比較

町民憲章

昭和53年7月制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、
 みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

1. 美しい緑と雪の中で
心豊かな人になろう
1. ブナの梢が触れ合うように
連体の心をもとう
1. 湧きいづる湯泉のように
創造の力を高めよう

温泉定休日

温泉センター			翠の湯		
8月	11・26	12・31			
9月	9・21	16・30			

え・うちのおかあさん



むらやましょうたくん
北浦田 (はば)

お母さんの得意な料理は、ハンバーグです。一緒に寝てくれるところが好きです。お母さんの側で飛んでいるチョウが良くできました。



むらやまはるきくん
中原 (泉や)

お母さんの得意な料理はオムライスです。笑っているところが好きです。赤いピアスが良くできました。

こよみ

◇7月の出来事

12日 町高齢者スポーツ大会
 25日 町民湯鳥大運動会
 27日 野村万作公演

◇8月14日～9月10日の予定

26日 町ゲートボール大会
 28日 町長・町議会議員選挙
 投票日

野球のオールスター戦の満員なのを見ると、どこが不況なのだろうと思いますが、一人が使う客単価が減っていたりするのでしょう。消費の極集中現象が起きています。良い物だけにお金を使う傾向にあるようです。宇多田ヒカルの大ヒットはその際たるものなのでしょう。
 不景気だというと財布の紐をみんなが少しずつ締めます。それが日本全体になると大不況になるわけです。気持ちから不況をなくすることが大切です。

夢日記より